

平成27年度 臨床検査学ユニット研究活動状況

A. ユニットメンバー

若山育郎、市村輝義、花井 淳、近藤 弘、
後藤きよみ、鍵弥朋子、竹田知広、大瀧博文、
荒川裕也

B. 活動報告

以下の各テーマに沿って、個人およびグループ研究
(学外との共同研究含む)を行った。

<若山育郎>

- ・鍼灸の診療ガイドラインに関する研究
各学会による診療ガイドラインに鍼灸の記載があるかどうかを調査したうえで、記載があるものについて、その内容を分析した。
- ・全日本鍼灸学会学術大会の発表論文の出版バイアスに関する研究
全日本鍼灸学会学術大会で発表された論文がその後どの程度実際に雑誌等に掲載されているかを調査した。

<市村輝義>

- ・認知症(予防)の診断と臨床検査に関する研究と啓蒙
認定認知症領域検査技師制度(認知症予防学会、日本臨床衛生検査技師会共催)の認定試験ワーキンググループ委員および認定認知症領域検査技師講習会委員長として企画・運営をし、その啓蒙をした。(次年度継続)
認知症診断のための臨床検査(アミロイドβ、リン酸化タウ、頸動脈エコー、光トポグラフィーなど)の有用性について確認し、その教育をした。(次年度継続)

<花井 淳>

- ・各種疾患の臨床病理学的研究
経験した症例の病理学的検索を行い報告した。

<近藤 弘>

- ・血液学的検査の標準化に関する研究
血小板数、網赤血球比率、白血球分類の国際常用基準測定操作法の改良・開発に向けて検討を行い報告した。
- ・臨床検査の外部精度評価(EQA)に関する研究
全国規模のEQA結果を解析し、その結果をもとに今後の改善に向けて考察した。また、臨床検体を用いて施設間比較を行い、施設間差の把握と是正に向けて検討した。
- ・血液検査学教科書類の執筆

臨床検査技師養成のための教科書類の依頼原稿について、これまでの当該領域での研究成果を踏まえて執筆した。

<後藤きよみ>

- ・超音波診断装置を用いた検査の応用
組織エラストグラフィを応用した筋肉組織の硬度評価に関する研究(次年度継続)

<鍵弥朋子>

- ・胃摘出が腸上皮に与える影響についての研究
- ・副甲状腺関連遺伝子 psp についての研究
第38回日本分子生物学会年会第88回日本生化学会大会合同大会にて発表した。

<竹田知広>

- ・血友病インヒビター新規免疫寛容療法の研究(奈良県立医科大学小児科との共同研究)
- ・喘息の病態と血小板についての研究
(国立成育医療研究センター研究所 免疫・アレルギー研究部との共同研究)
- ・IgE産生機構の解明(八尾市立病院 小児科との共同研究)

<大瀧博文>

- ・細菌の簡易同定および薬剤耐性菌検査の効率化における検討
(岐阜大学病院との共同研究)
- ・菌血症の原因となった大腸菌における細胞膨化致死毒素を中心とした分子疫学解析
(大阪府立大学、岐阜大学との共同研究)

<荒川 裕也>

- ・自己免疫性甲状腺疾患と病態感受性遺伝子における一塩基多型の探索
昨年度より継続。投稿中。(大阪大学医学系研究科 予防診断学研究室と共同研究)
- ・副甲状腺関連遺伝子 psp の分子生物学的研究
Psp ノックアウトマウスの精巣からヒストンを抽出し、アセチル化率を計測した。
- ・ALS 多発地域における健康診断検体を用いた新規検査マーカーの検索
血清中の金属元素及び酸化ストレスマーカーを測定した。また、血清中 miRNA をマイクロアレイにより網羅的に測定した。

C. 研究業績

著書

若山育郎. Q3 民間医療としての薬用植物(生薬)と漢方薬の違いを教えてください。Q4 生薬や漢方薬は中国産よりも日本産のほうが安全でしょうか。Q10 これから本格的に専門医の取得のために漢方の勉強を始めたいと思いますが、何をどのように学べばよいのでしょうか - 専門医制度委員会から。Q33 これからの老年医療における漢方の使い方のコツや特色を教えてください。また高齢者の漢方服用量は減らすべきですか? 漢方診療クリニカルケースチョン50. 後山尚久(編). 診断と治療社. 東京. 2015.

近藤 弘. 第4章 血球検査 I 血球計数検査, 金井正光(監修) 奥村伸生・戸塚 実・矢富裕(編), 臨床検査法提要 第34版. p.229-255, 金原出版, 2015

近藤 弘. 第6章 血球に関する検査 B 網赤血球数, C 赤血球沈降速度, E 溶血の検査, 第7章 形態に関する検査, 最新臨床検査学講座 血液検査学 第1版. pp.91-94, 95-96, 105-110, 111-147, 医歯薬出版, 2016

近藤 弘. 第5章 染色体検査の実践 B. 標本作製, 第6章 染色体検査結果の評価 C. 環境変異原と染色体, pp.313-315, 341-343, 宇宙堂八木書店, 2016

原著

若山育郎. パーキンソン病と八味丸. 和漢薬. 748: 6-7, 2015.

若山育郎, 石崎直人, 斉藤宗則, 深澤洋滋, 増山祥子, 知久すみれ, 形井秀一. WFAS トロント大会報告. 全日本鍼灸学会雑誌. 66(1): 43-51, 2016.

若山育郎. WFAS Tokyo/Tsukuba 2016 実行委員会のいま - 第1回世界鍼灸学会連合会学術大会 東京 / つくば 2016 の開催を1年後に控えた準備状況. 鍼灸 OSAKA. 31(3): 132-133, 2015.

後藤修司, 形井秀一, 若山育郎. 座談会 WFAS Tokyo/Tsukuba 2016 開催に向けて. 鍼灸 OSAKA. 31(4): 6-23, 2016

石崎直人, 斉藤宗則, 深澤洋滋, 増山祥子, 若山育郎.

WFAS Toronto 2015 - 学術から周辺情報まで -. 鍼灸 OSAKA. 31(4): 31-41, 2016

近藤 弘: 血球計数の国際的標準化および外部精度評価の現状. Readout, 44: 12-15, 2015

近藤 弘: 血球計数参照法の運用と改良に関する提言. 日本検査血液学会雑誌, 17: 79-84, 2016

Takeda T, Unno H, Morita H, Futamura K, Emi-Sugie M, Arae K, Shoda T, Okada N, Igarashi A, Inoue E, Kitazawa H, Nakae S, Saito H, Matsumoto K, Matsuda A. Platelets constitutively express interleukin-33 protein and modulate eosinophilic airway inflammation. J Allergy Clin Immunol. 2016 (in press)

Kimura A, Sakurai T, Yoshikura N, Koumura A, Hayashi Y, Ohtaki H, Chousa M, Seishima M, Inuzuka T. Identification of Target Antigens of Antiendothelial Cell Antibodies Against Human Brain Microvascular Endothelial Cells in Healthy Subjects. Curr Neurovasc Res. 12: 25-30, 2015.

Takamatsu M, Hirata A, Ohtaki H, Hoshi M, Ando T, Ito H, Hatano Y, Tomita H, Kuno T, Saito K, Seishima M, Hara A. Inhibition of indoleamine 2,3-dioxygenase 1 expression alters immune response in colon tumor microenvironment in mice. Cancer Sci. 106:1008-1015, 2015.

中山麻美, 大瀧博文, 大楠清文, 米玉利 準, 白井菜月, 丹羽麻由美ら. クロモアガーオリエンタシオン/ESBL 分画培地を用いたグラム陰性桿菌の簡易同定法と ESBL 産生菌の効率的な検出法の評価: 質量分析法との同定精度の比較と費用対効果を含めた検討. 日本臨床微生物学雑誌, 25: 304-313, 2015.

鳥澤祐子, 大瀧博文, 米玉利 準, 宮崎 崇, 清島真理子. *Microsporum gypseum* による体部白癬の1例. 皮膚科の臨床, 57: 1620-1621, 2015.

Sarumaru M, Watanabe M, Inoue N, Hisamoto Y, Morita E, Arakawa Y, Hidaka Y, Iwatani Y. Association between functional SIRT1 polymorphisms and the clinical characteristics of patients with

autoimmune thyroid disease, Autoimmunity (in press).
Akahane M, Watanabe M, Inoue N, Miyahara Y, Arakawa Y, Inoue Y, Katsumata Y, Hidaka Y, Iwatani Y, Association of the polymorphisms of chemokine genes (IL8, RANTES, MIG, IP10, MCP1 and IL16) with the pathogenesis of autoimmune thyroid diseases, Autoimmunity (in press).

城尾可奈, 荒川裕也, 野口依子, 岡崎葉子, 佐藤伊都子, 中町祐司, 林伸英, 河野誠司. コリンエステラーゼ活性が極低値だった1症例の遺伝子解析. 医学検査 65(1): 64-69, 2016.

学会発表

若山育郎, 柳澤 紘, 山下 仁, 篠原昭二, 川崎寛二, 龍神孝慶. 「診療ガイドラインと漢方」診療ガイドラインに含まれる鍼灸の調査. 第66回日本東洋医学会総会. 富山. 2015年6月

若山育郎. パネルディスカッション「鍼灸卒後教育のこれから」. 座長発言「医師の卒後教育と専門医制度」. 第64回全日本鍼灸学会学術大会. 福島. 2015年5月.

小嶋啓子, 花井 淳. 膀胱癌〔化生癌〕の稀な上腕転移の1症例. 第104回日本病理学会総会. 名古屋. 2015年5月1日.

花井 淳, 小嶋啓子. 膀胱憩室内に発症したNephrogenic adenomaの1例〔病理報告〕. 第20回泌尿器腫瘍フォーラム. 堺市. 2015年12月.

近藤 弘, 永井 豊, 小川恵津子, 寺社下悠樹, 山本茂子, 川合陽子. フローサイトメトリーによる血小板参照法の標準化を目的とした最小検出感度設定と目視法との比較. 第16回日本検査血液学会学術集会. 名古屋. 2015年7月.

永井 豊, 近藤 弘, 小川恵津子, 寺社下悠樹, 山本茂子, 川合陽子. フローサイトメトリーによる白血球分類参照法 (JSLH-Diff) の検討. 第16回日本検査血液学会学術集会. 名古屋. 2015年7月.

近藤 弘, 永井 豊, 尾崎由基男, 川合陽子. 血液学的検査値の報告単位についての日本検査血液学会国際委員会アンケート結果報告. 第16回日本検査血液学会学術

集会. 名古屋. 2015年7月.

高比良出, 池田尚隆, 近藤民章, 白上 篤, 永井 豊, 近藤 弘. 新鮮血サーベイ試料の攪拌および分注方法の検討. 第16回日本検査血液学会学術集会. 名古屋. 2015年7月.

村岡紀子, 家亦沙織, 今井順子, 上村ゆり子, 近藤 弘. 臨床検体を用いた施設間相関の確認. 第55回日臨技近畿支部医学検査学会. 大阪. 2015年10月.

Kondo H, Nagai Y, Kawai Y. Proposal for recommendations for the use of the mean platelet size(MPS) in flow cytometry(FCM) to standardize the mean platelet volume(MPV) in automated hematology analyzers(HAs), The XXVIIth International Symposium on Technological Innovations in Laboratory Hematology, Chicago, Illinois, 2015.5

鍵弥朋子, 伊藤俊治, 荒川裕也, 櫻井威織, 櫻井悠加, 椎崎和弘, 畑島育次. Psp KOマウスは精巣形成不全を示す. 第38回日本分子生物学会年会第88回日本生化学会大会合同大会. 神戸. 平成27年5月.

伊藤俊治, 鍵弥朋子, 荒川裕也, 宇野誠, 早田荘, 椎崎和弘, 畑島育次. Psp 遺伝子の破壊は老齢マウスで腎臓の空胞化を引き起こす. 第38回日本分子生物学会年会第88回日本生化学会大会合同大会. 神戸. 平成27年5月.

安藤達也, 伊藤弘康, 大瀧博文, 清島 満. マウス脳心筋炎ウイルス感染下で生じる致死性エンドトキシンショックにおけるV α 14NKT細胞の役割. 第62回日本臨床検査医学会学術集会, 岐阜, 2015年11月

荒川裕也, 渡邊幹夫, 武村和哉, 岩谷良則, 自己免疫性甲状腺疾患の病態とIL15遺伝子に存在する一塩基多型との関連, 第55回日本臨床化学会年次学術集会, 大阪, 2015年10月.

荒川裕也, 渡邊幹夫, 井上直哉, 武村和哉, 岩谷良則, 橋本病に及ぼす, Th17細胞の増殖を介したIL-15の影響, 第26回日本臨床化学会近畿支部総会, 兵庫, 2016年2月.

D. その他

市村輝義. 認知症予防の基礎知識. 奈良県共済組合 認

知症講座. 奈良市. 2015.8

市村輝義. 認知症予防の基礎知識. 奈良県共済組合 認知症講座. 橿原市. 2016.1

市村輝義. 認知症予防. 熊取町教育委員会 熊取ゆうゆう大学 (町民大学) 地域活動入門講座. 熊取町. 2016.3

市村輝義. 認知症とその予防の基礎知識. 一般社団法人奈良県健康生きがいつくり協議会 認知症予防講座. 橿原市. 2016.3

近藤 弘. 検査血液学の進歩と標準化への提言: 血球計数参照法の運用と改良に関する提言. 第16回日本検査血液学会学術集会. 名古屋. 2015.7

近藤 弘. 世界における日本の検査血液学 血小板計測のポイント. 第16回日本検査血液学会学術集会. 名古屋. 2015.7

近藤 弘. 血液検査分野の国際的標準化の流れ. 第55回日臨技近畿支部医学検査学会. 大阪. 2015.10

近藤 弘. 血算測定の基本を極めて落とし穴に対応する. 第3回生物試料分析科学会 近畿支部総会. 大阪. 2015.11

近藤 弘. 血算測定の基本を極めて落とし穴に対応する. 第10回生物試料分析科学会 東北・北海道支部学術集会. 山形. 2015.12

近藤 弘. 臨床検査と平成26年臨床検査精度管理調査結果. 全国労働衛生団体連合会平成26年度検体検査研修会. 東京. 2015.7

近藤 弘. V.各論的考察2.血液学検査. 全国労働衛生団体連合会第23回臨床検査精度管理調査結果報告書. 35-38. 2015